

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・基本的に県内客の動きは上昇機運になっていない。県外客については、新型インフルエンザ等々の問題による飛行機の搭乗客数減少の影響で、各ホテル関係は来客数が減少しているはずであるが、その代わりゴルフパック客が取れるようになってきているため、県外の集客が見込める状況になっている。
	変わらない	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・主力の衣料品では秋冬物商材の展開期となるも、来客数・客単価・買上点数共に低下傾向は変わらず、苦戦している。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・中旬は来客数が伸びたが、上旬と下旬が悪い。
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・ご当地フェア等の企画があっても、客は予算を決めてから来店するので見向きもしない。値下げによる企画は効果があるが、売上高としては底上げでなく現状維持にとどまる。
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・地元客に売上は底支えされているが、観光客減による影響はやはり大きい。
		その他専門店【楽器】（経営者）	販売量の動き	・前年より来客数は減っている。部署によっては前年より、少しではあるが売上が増えている。ただ、総合的な売上は前年に少し届かない。支店の閉鎖や固定費の削減で少しは経営内容が改善され、安定してきている。
		その他専門店【書籍】（店長）	競争相手の様子	・最近、15年ほど営業していた大型の書店が閉店した。レンタル業やCD販売等も行っていたが、やはり厳しかったようで、この業界でやっていくのは非常に大変だと再認識させられる。
		その他飲食【居酒屋】（経営者）	単価の動き	・10月は例年より観光客が減少して、逆に地元客が少し増えている。注文はボリュームがあって低価格帯の料理に集中しており、平均単価は前年より50円低い。
		旅行代理店（代表取締役）	販売量の動き	・例年並みの集客は維持しているが、秋の台風の影響や新型インフルエンザの再流行の兆しなどで状況はあまり変わらない。
通信会社（店長）	販売量の動き	・来店客数は増えてきているが、販売に結び付いておらず、変化は無い。		
やや悪くなっている	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数も前年より減少し、客単価も前年割れを起こしている。	
	観光名所（職員）	来客数の動き	・3か月前の7月は、前年同月比で9割台、10月は前年同月比で7割後半まで落ち込んでいる。特に一般団体の減少が目立つ。沖縄への入域観光客数も前年同月比で更に落ち込みが拡大しているものと予想される。来園者は、修学旅行等が中心である。	
	その他のサービス【レンタカー】（営業担当）	来客数の動き	・観光客のレンタカー利用が、前年に比べて15%減少と、厳しい状況になっている。経済不況や、新型インフルエンザの影響で旅行を控えているものと予想できる。	
悪くなっている	スーパー（販売企画担当）	販売量の動き	・牛豚鶏など、肉類で単価の高い商品が売れなくなっている。果物類も、食卓に必ず無いといけない物でもないのに厳しい。単価の安い弁当が人気であるが、点数が伸びないため売上は厳しい。	
	観光型ホテル（総支配人）	来客数の動き	・宿泊人数は3か月前対比で20%、前年同月比で25%減少している。室料売上は同10.1%、35%と大幅減である。宴会についても、単価としては3か月前比で107%と幾らか持ち直したが、売上は同42%、55%と激減している。	
	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・依然厳しい状況は前月に引き続き変わらず、3か月前と比べて稼働率は前年同月実績との差が広がってきている。	
企業 動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-

	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・遅れていた建築確認申請が下り、予定工事が動き始め若干良くなっている。
		輸送業（営業担当）	取引先の様子	・公共工事の増加で建築関係資材の輸送は堅調に推移していると推測される。スーパー関連は旧盆の影響で物量は伸びているが、景気に影響されたものではない。観光客も相変わらず前年を割っており、食材輸送の物量も減っている。
		コピーサービス業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売量に変化が見られない。
	やや悪くなっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・契約件数が減少している。
		通信業（営業担当）	それ以外	・単価の安い契約内容の請負が多く、残業時間のカットも行っている。
悪くなっている	-	-	-	
雇用関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・沖縄のけん引産業である観光に陰りがあり、派遣事業も低迷気味である。ただ、最近、建設関係の業務や医療関係の派遣依頼が出てきており、持ち直しつつもあるが、良くなったとまでは言えない。
	やや悪くなっている	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求人数が漸次減少するなか、就職者の増加が見られるものの、正規社員は横ばい状況で、契約社員、パート社員が増加している。また、在職しながらも現状に満足していない求職者の増加が見られる。
		学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き	・県内外企業の求人数が従来の3割減となっている。また、県内企業が新卒採用を絞り込んでおり、就職環境がますます厳しくなっている。
悪くなっている	-	-	-	